令和５年度　第２回沼津市立図書館協議会　議事録

日　時　令和6年3月26日(火)　午後2時00分 から 午後2時35分

場　所　沼津市立図書館４階　第１・２講座室

出席者　委　員　７名

村上会長、渡邉(美)副会長、糸川委員、佐野委員、露木委員、小島委員、工藤委員

（欠席：渡辺(洋)委員、宮代委員）

事務局　7名

尾和館長、中澤事務長、中川事務長補佐、山下管理・事業係長、榊図書係長、遠藤主任、望月事務補

傍聴者　０名

１　開　会

配付資料に基づき、図書館協議会の設置根拠、役割等について説明

２　会長挨拶

村上会長：　こんにちは。今年は暖冬だったので今頃桜が咲いているかと思いましたが、冷たい雨が降っております。そんな中お集まりいただきありがとうございます。我々任期が今年の７月までですので、予定されている会議は今日が最後になると思います。忌憚のないご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

３　議事（進行は村上会長）

（１）　令和６年度資料整備予算について

事務局から配付資料に基づき説明

村上会長：　予算は来年度厳しいと聞いていたところではありますが、その中で前年度予算と同程度が確保できたということで結果的にはいいと思うのですが、図書資料の地区センター図書室が他と比べて大きく増えていると思います。これは具体的にどういうことなのか教えてください。

事 務 局：　地区センター図書室は、本館や自動車文庫と比べて利用者が増えており、利用者から本の要望を多々受けており、予算を増額で要求し、確保できたものであります。

委　　員：　地区センターの件ですが、私もいろんな地区センターに行く機会がございまして、かなり賑わっているという状況を見ております。それと同時に地区センターの図書というのは本館と比べて見劣りするかな、という感じもしています。そういう点を加味しますと、地区センターの図書室が充実されてくるというのは非常に良い傾向だと思います。

地区センターの図書室を使って、一般市民の方からの寄贈の受入の範囲を広げられない

かと思います。

事 務 局：　地区センター図書室についてはその地区の特色が出るよう配架を工夫してやっているところではありますが、地区からの要望があるものについて特集コーナーを設けたり、寄贈をいただいたものを地区センターに配架したりなどの対応をしております。今後も地区センターの職員と相談して、検討していきたいと思います。

（２） 令和６年度自主事業計画について

事務局から配付資料に基づき説明

委　　員：　いろんな講座や取組がされていて、非常に活発に行われていることがよくわかりました。文芸講座の静岡英和学院大学の畑教授、静岡県こども読書アドバイザーの高木さん、東京子ども図書館の職員さんなど外部の講師の方が多いですが、沼津市内の方でできるようなことはないでしょうか。

事 務 局：　今おっしゃっていただいた方の中で、静岡県こども読書アドバイザーの高木さんは、沼津市の方で、当館で開催している「おはなし会」をやっていただいている方です。その他の講師については、沼津市の方ですと市の他の部署でもよく講座等を開催してらっしゃいますので、できるだけ、図書館として招待できるような講師の方を探してお願いをしています。

委　　員：　よくわかりました。でもせっかくですから、沼津市にも名誉教授などの方も住んでいると思いますので、できれば沼津の中で十分できるよう進めていただけたらと思います。

事 務 局：　もしそのような方がいらっしゃったら、是非ご紹介いただければと思います。よろしくお願いします。

村上会長：　子どもの本を知る講座の対象者はどんな方ですか。

事 務 局：　お子さんのいる親御さんなど、子供の本に関心がある方を対象としております。お子さんも一緒にご参加いただけます。小学生よりも小さいお子さんを想定しております。

委　　員：　３月23日（土）に春の上映会に下の子を連れて参加しましたが、途中で飽きてしまって１階に行ったところ、ちょうどその時に読み聞かせをやっていました。動線として上映会の後に読み聞かせがあった方が、子育てをしている方も参加しやすかったのかなと思います。

事 務 局：　今後、そのあたりも上手くスケジュールできるよう取り組んでいきたいと思います。

委　　員：　毎月開催している「はじめてのとしょかん」は、何人くらい参加していますか？

事 務 局：　５組以内ということで定員を設けており、毎月、概ね定員が埋まっております。

委　　員：　とても良い企画だと思います。広報ぬまづを見てない方もいらっしゃるので、検診時に広報するなど、３歳前から図書館デビューできるようなしくみができるとよいと思います。

４　報告事項

・子どもを連れた利用者を対象とした市立図書館駐車場料金の減免について

事務局から配付資料に基づき説明

・小学生への図書館利用者カードの発行状況について

昨年に引き続き、子どもの読書活動推進のための取組として、学校を通じ、図書館利用者カードの発行を行いました。今年度は対象を、新小学１年生と５年生の希望者といたしました。

実績結果は、新小学１年生が３６７人、小学５年生が１７６人、合計５４３人に発行いたしました。令和６年度も引き続き実施する予定です。

５　その他

・令和５年度第１回沼津市図書館協議会での委員からのご要望について

令和５年８月に、第１回沼津市立図書館協議会で渡邉副会長からいただきましたご要望について回答いたします。

ご要望の内容といたしましては、「旧国一の三園橋交差点から、国道414号の最寄りの三枚橋町交差点の間の東側に沼津市立図書館があるが、南側は陸橋、北側の交差点の渡る時間が短い。図書館の正面玄関から沼津駅方面に国道414号を横断する横断歩道があれば、まちなかとの回遊性を高めることが出来るのではないか。すぐに実現出来るとは思わないが要望です。」とのことでした。

このご要望を受け、図書館では新規の信号機設置と横断歩道設置の要件について、市役所本庁の交通部署に確認したところ、警察の指針では、隣接する信号機との距離が原則として150m以上離れていることが条件とのことでした。

なお、図書館前の国道414号は、三園橋交差点から三枚橋町交差点の中間で約80mです。

また、この１月に、静岡県警本部　交通部長から「持続可能な交通規制に関する協力依頼について」の通知が出され、現有する交通安全施設の削減を推進しているため、信号機設置要望は現在の指針に適合したものとするよう、市に方針が示されたとのことです。

そのため、図書館としましては、現状では協議の申し出は難しく、今後、国道414号沿いに大規模な施設ができる、事故が多発するなど、現状が大きくかわることがあった際などに、警察への依頼を検討することとしたいと思います。

村上会長：　駐車場料金の減免についてですが、対象を増やして時間を長くしてくれたということで非常に評価したいと思います。一つ気になるのは、今までの未就学児の２時間無料が廃止されるということですが、１時間になってしまうということでしょうか。

事 務 局：　その通りです。

村上会長：　それを実施した場合の反響を事務局はどのように考えていますか。

事 務 局：　未就学児で２時間図書館に滞在できるお子様が少なく、２時間減免を利用していた方が非常に少ないという現状がございます。また、今までは土日祝日、夏休み等は混み合うということで２時間減免を実施しておりませんでしたので、今回は土日祝日も含めて１時間無料になる、また小学生以下ということで少し大きいお子様も対象になりますので、より多くの方に利用していただけるように変更いたしました。

村上会長：　年齢の確認や手続きの方法はどのように行いますか。

事 務 局：　今の２時間減免につきましては、窓口で申し出ていただき、減免のチケットをお渡ししていました。これからは、基本は利用者カードを作成していただき、それに年齢確認済のシールを貼り、利用者カードを職員が確認して駐車券を減免チェッカーに通すという形になります。利用者カードをお持ちでない場合は、保険証等での確認になります。

村上会長：　利用者カードを持っていないと適用にならない可能性があるということですか。

事 務 局：　概ね２カ月くらいは移行期間ということで、年齢確認できない場合も減免としますが、次回の来館からは年齢をわかるものをお持ちいただくようお願いしていきます。

村上会長：　今まで２時間だった人がそのつもりで来たのに、１時間しか無料にならなかったら苦情が出ると思うので、丁寧な対応をお願いします。

事 務 局：　２時間無料については、利用されていた方が限られていましたので、その方たちには事前に周知をしておりますが、丁寧に対応していきたいと思います。

６　閉会